



随想

ほたるの里

ルネサンス

上高柳 赤坂 宏作



小学生のころは、私の田舎も春になると、沼にはオタマジャクシが生まれ、初夏の夜、小川ではほたるが乱舞しておりました。

ところが半世紀経た今、カエルもトンボもほたるも多くはどこかに消えていってしまいました。私たちはこの間、自然に対して何をしてきたのでしょうか。このままだと私たちだけでなく、子どもたちにも明るい未来は期待できません。

水田の緑、清らかな水、緑豊かな自然環境を子どもたち

に伝えることが、私たち世代の大切な役割ではないでしょうか。

当地域は古来から、豊富な地下水と自然環境に恵まれた、ほたるの生息地でありました。しかし、地域内のみならず、河川改修、農薬乱用、生活排水流出などの原因が重なり、河川は汚染され淡水生物の生息環境は減少の一途をたどっております。

今、私たちにできることとして、身近な生活圏の中から実体験できる、ほたるの生息環境の再生を目的に、地元有

志賛同者による「ほたるの里」再生の会を創設、本年3月から活動を始めております。

先進地のご指導ご協力を得て、当地のグリーンハウス・シオン様の一部用地を借り受け、会員の皆さんの奉仕でピオトープ（環境施設）を建設、カワニナ貝養殖を開始、6月からほたるの生息も徐々に明らかになり、細心の注意と管理を重ね飼育も順調に経過、約5,000匹の幼虫を7月末にピオトープへ放流することができました。

来年初夏には、何匹生存し

羽化乱舞するか、上陸するまで飼育管理も大変ですが生存率が成功、不成功につながるだけに気がかりであります。

「ほたるの里」再生を通じて、河川の清流と緑豊かな自然を守る大切さを、地域住民、子どもたちが認識していただければ幸せであります。

近い将来には、古来のようにほたるの舞う里として子孫に引き継ぎ、地域の活性化とコミュニティの形成並びに環境保全に役立てればと会員一同挑戦していきます。



1歳ですよろしく



我が家の王子様♡将来はイケメンパイロットだ!!

父 真也さん
母 美恵さん

平成18年10月10日

のりまつこうたろう
乗松航太郎くん
(塩屋)



ごはん大好き！食べてる時は幸せいっぱいだね。

父 克彦さん
母 代子さん

平成18年10月24日

たにもとみずき
谷本瑞生ちゃん
(北黒田)



お兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね。

父 章司さん
母 智子さん

平成18年10月26日

たきざわのぞみ
滝澤希美ちゃん
(北川原)



いっぱい食べて大きくなってね。

父 高志さん
母 千夏さん

平成18年10月6日

やのれんじ
矢野蓮紫くん
(西高柳)



パパのような優しい男の子になってね!!

父 一也さん
母 ひかりさん

平成18年10月7日

ひらのひなた
平野陽向くん
(筒井)



お兄ちゃんといっぱい遊んで大きくなってね。

父 真司さん
母 一美さん

平成18年10月10日

まつもとはな
松本葉名ちゃん
(中川原)

11月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい横長の写真をお持ちのうえ、10月1日(月)～9日(火)の執務時間中に役場3階総務課広報情報管理係へ(先着6名まで)。